



都筑 & みなとみらいこどもニュース

「都筑区役所」と都筑区長さん取材



都筑区役所に取材に行きました。都筑区役所には、13の部署があります。2階の戸籍課には、けっこんやしゅっさん、引っ越し、マイナンバーカードの手続きなど、幅広く担当しています。3階の生活支援課では生活がたいへんな人の支援をしています。みんなの生活を支えてくれている部署はここなんだなと思いました。5階の地域振興課は、地域のサポートをしてくれる部署です。

最後に5階の特別会議室で、佐々田賢一区長さん取材しました。区長は、まちと緑が共存している都筑が好きで、以前から都筑区長になりたかったそうです。おしごとは会議に出席したり、外に出て区民の方達と会ってお話を聞いたり、地域のお祭りを見にいって挨拶したり。都筑区は子どもが多いので、身近に相談できるサービスや、環境にやさしい取り組みをしたい、と考えているそうです。都筑区は2024年が30周年なので、今はお祝いの行事をする準備をしています。(つづきjr. 2023.7.25)

「資生堂」による環境対策を知りました!



「資生堂の研究員の方々はずごい」と思いました。サンゴにふれる実験でサンゴの生態について知ることができ、サンゴ礁に住んでいるプラン

クトンが死なないため、サンゴ礁から逃げないように海をキレイにすることがとても大切だと思いました。海に流れ込んできたペットボトルやゴミが溶けはじめ、それを間違っって食べたプランクトンが死んでしまうことがあります。サンゴ以外の生き物のためにも、そのようなことが起きないように、地球温暖化を防ぐのは必要不可欠だと思いました。川や海に生息する生き物に害が少ない化粧品も研究していることを今回の実験で知り、資生堂の日焼け止めは自然に優しいと思いました。これからもたくさんのいい商品をつくってください。(MMjr. 細野由衣斗.2023.7.31)

「資生堂グローバルイノベーションセンター (S/PARK)」



国内シェア日本一の化粧品会社、資生堂。その「資生堂グローバルイノベーションセンター (S/PARK)」が横浜のみなとみらいにあり、主に化粧品の研究・開発をしています。資生堂が取り組んでいる研究の一例を体験取材しました。海水浴のとき、塗った日焼け止めクリームが水に溶け、海を汚してしまうのを防ぐため、資生堂ではさまざまな実験をして、それが最小限となるように工夫しています。また、化粧品の容器も光を通さないよう工夫したり、環境に配慮したりサイクル可能な容器を使っています。資生堂は、化粧品が肌によいだけでなく環境を心がけていることを学びました。最後にサンゴの死がいや生きているものをさわって、サンゴのことを学び、サンゴが生きられるように化粧品を作るだけでなく、海の調査研究もしていることを知りました。資生堂グローバルイノベーションセンター (S/PARK) の2階にはミュージアムがあり、自分で体験し

て知ることができるコーナーがありより身近に化粧品の工夫を感じました。(つづきjr. 2023.7.31)

「横浜市交通局港北営業所」



港北営業所は昭和39年12月に開業しました。港北営業所にはバスが全部で92両あります。13のバス路線を運行していますが、運転手は同じ路線を担当するわけではなく、毎日違う路線を運転しています。運転手さんは、営業所に来ると最初に「スタッフ」という運行指示書をもって、自分の担当する経路を確認し、アルコール検査をします。本部ではそれぞれのバスがどこを走っているのかを確認できるようになっていて、渋滞がひどく、バスの遅れが大きいときには、もう1台バスを緊急で出して調整することもあります。運転手さんはいろいろな研修をしていますが、車いすの人が利用するとき、3分以内にスロープを出してベルトに固定できるように、お手伝いの練習もしているそうです。企業と違い、公共交通として地域のニーズを大切に路線を走っています。(つづきjr. 2023.7.31)

魅力ある「神奈川県立図書館」



令和4年9月に新しくオープンした神奈川県立図書館本館。約96万冊の本が所蔵されており、社会人文系

のさまざまなジャンルの資料を借りることができます。他の図書館では見ることのできない貴重な資料の一つが、1774(安永3)年に刊行された前野良沢、杉田玄白らが手がけた「解体新書」です。間近で見ることができてとても貴重な体験でした。他にも、資料を探すためにみずから入室できる「公開書庫」や、本と真剣に向き合うために、電子機器の持ち込み制限のある「静寂読書室」、リラックスした状態で本が読める「ザ・リーディングラウンジ」や「生涯学習相談デスク」など、読書や学びの質を高めてくれるような場所がたくさんあります。「研究個室」「ディスカッションルーム」「研究ブース」などもあり、充実した施設です。神奈川県立図書館がもっと多くの人々のよりどころになってほしいと思いました。(MMjr. 角田和瑛.2023.8.2)

「神奈川県立図書館」に行こう!



神奈川県立図書館は、専門書を多く扱う図書館です。たとえば、歴史の教科書にも載っている「解体新書」や今でも続く雑誌の創刊号を集めたコレクションや、年ごとのベストセラーを集めたコレクションなどもあります。自分が好きなジャンルのベストセラーを探してみれば、大好きな作品が見つかるかもしれません。館内はとてもおしゃれです。ホローブリックの機能を参照した有孔木パネルがインテリアに使われていて、図書館のロゴにもなっています。だれでも無料で、一日楽しめる県立図書館。カフェもあり、そこでしか買えないグッズを売っているライブラリーショップもあります。(つづきjr. 2023.8.2)

広告 [CO・OP共済ニュース] **おかげさまで**

子ども向け保障契約数 No.1

★保険商品契約数は「令和4年版 インシュアランス生命保険統計号(個人保険種類別子ども保険契約)」に基づき、共済団体契約数は「共済年鑑2023年版」に基づいています。

★各保険・共済によって、子ども向け保障商品の加入年齢・満期年齢・保障内容等は異なります。《たすけあい》ジュニアコースは、加入年齢0歳～満19歳・満30歳満期の商品です。他の保険・共済ではジュニアコースよりも加入年齢・満期年齢が低い商品があります。

COOP **あなたにまつく。** **おうちCO-OP**

資料請求はこちらまで!

生活協同組合ユーコープ

コープ共済センター 資料請求窓口

0120-497-775

月曜日～金曜日：9:00～17:00 / 土曜日：9:00～16:00 K-83796-2311
*祝日・年末年始はお休みさせていただきます。

《たすけあい》 **満30歳** まで保障が **加入** できる年齢
ジュニアコースは、**満30歳** 続きます! **0歳～満19歳**

※詳しくは、商品パンフレットをご覧ください。

292万人が加入する子どもの保障 (2023年3月度時点)

契約引受団体 / **日本コープ共済生活協同組合連合会**

(《たすけあい》はご加入の生協によっては、その生協の加盟する連合会との共同引受になります。)
(CO・OP共済に加入するには)出資金をお支払いいただき、お近くの生協の組合員になることが必要です。生活協同組合(生協)は、お店や宅配などでくらしに貢献しています。